

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/10/20号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

続く貴金属高値更新

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドは9週間連続の上昇となりました。そして前週もまたドル建ても円建ても歴史的な高値を大きく更新しました。先週のレポートでゴールドが4000ドルを超えたと書いたのですが、先週一週間で4378ドルまで上昇、10%近い上げとなりました。円建てゴールドも月曜日に初めて20000円を超えて、金曜日には21134円まで上昇、税込み小売価格も金曜日には23254円となり、小売価格が2万円を超えてからわずか三週間で23000円台とまさに目を見張るような上昇となっています。金曜日の最高値からはNYで引けにかけて利食い売りでゴールドは一時4200ドル割れまで下落、その後4250ドルまで戻して一週間が終わりました。絶対値が4300ドルになると100ドルや200ドルの動きはほとんど誤差のような動きに感じてしまいます。おそらくこの金曜日の下げも買い場となってしまおうでしょう。ゴールドに対する投資熱の高まりは世界中の貴金属ショップで行列ができています。シドニー、シンガポール、ベトナムそして日本。日本では地金商や鉱山会社が投資家向けのスモールバーの生産が追いつかず、各社その販売を中止中。(500gや1kgのバーは普通に買えるのでゴールド自体が無いわけではありません。あくまで小さなバーの生産が追いつかないということです。)そして先物取引所のゴールド先物価格が、理論値を大きく超えた価格になっており、ゴールドETFもゴールドの価格を上回る価格で取引されています。これらはすべて、想定以上の投資家の買いが入ってきたことによるマーケットの歪みと言えます。本来であれば裁定取引によりそのような歪みは修整されるはずですが、現在の投資家のゴールド買いはそういった修整の動きをはるかに上回るものであると言えます。ゴールド買いの原因が、特定の短期的要因ではなく、経済のシステム(通貨)に対する不信からの動きであると考えたとこの流れは続くでしょう。ゴールドは長期的に保有すべき資産です。Gold is money. Everything else is credit.

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項(ディスクレーム)をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーもさらに高値を更新しました。また価格の上昇とともにそのボラティリティーも大きく上がってきたと言えます。50ドルから始まり金曜日には54ドル台半ばまで上昇し、一週間の引けはそこから下がって51ドル台後半で終わりました。リースレートは20%で高止まり。上げ下げを繰り返しながら上がっていくのでは。

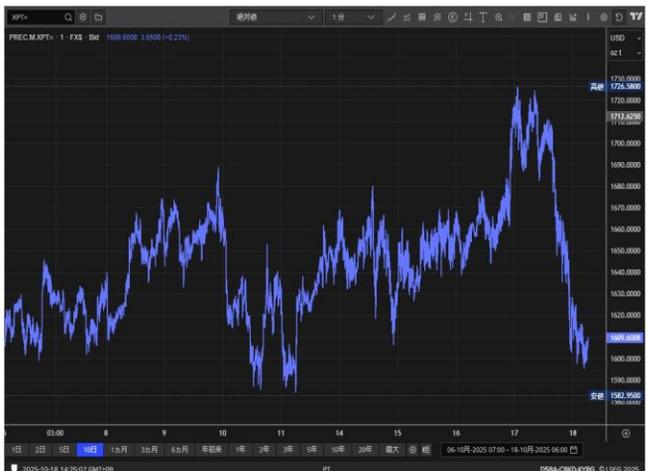


Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

プラチナも高値更新して1726ドル。しかし金曜日に一週間であげた分をほぼすべて解消するだけ売られて1600ドルで引けとなりました。さすがに年初からの大きな上げで、ゴールドやシルバーよりも上値が重たいようです。



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで